

令和2年度補正予算4月専決分の概要

・補正予算額 67,74億円

新型コロナウイルス感染症に拡大により県民生活や県内経済に大きな影響が生じている。こうした状況を踏まえ、県民の命と生活を守る施策を早急に講じる

・主な補正項目

I 医療提供体制の強化	2、263、354千円
① 帰国者・接触者相談センター相談体制強化	102、541千円
② 帰国者・接触者外来の設備整備	16、839千円
② PCR検査体制の強化	122、763千円
③ 感染症患者の広域入院調整体制の整備	50、000千円
④ 感染症患者の移送体制の確保	17、569千円
⑤ 入院患者を受入れる病床の確保	360、000千円
⑥ 軽症者等の療養体制（民間宿泊施設等）の確保	455、369千円
⑦ 人工呼吸器、体外式膜型人工肺（ECMO）の設備整備	582、491千円
⑧ 感染患者の入院医療費の公費負担	223、161千円
⑨ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業	300、000千円
II 学校における感染防止・臨時従業等への対応	252、829千円
① 県立学校等における感染防止	171、518千円
② 長期休業期間の寄宿舎の開寮等	55、922千円
③ 特別な配慮を要する児童等への教育環境の整備	25、389千円
III 社会福祉施設等における感染防止対策	459、305千円
① 社会福祉施設等のマスク・消毒液等の確保	341、499千円
② 介護施設の多床室の個室化	100、000千円
IV 県内経済を守る施策	3、586、323千円
① 資金繰りに困っている中小企業者等への制度融資	3、242、051千円
② 商業・サービス業における感染防止対策・事業承継への支援	276、000千円
③ 県内農林水産品の取扱い拡大	12、380千円
④ 雇用調整助成金の加算対象となる職業訓練の充実	12、767千円
⑤ 隠岐地域の事業者の雇用継続支援	35、825千円
V 県民生活の支援	136、192千円
① 家計が急変した世帯に対する授業料減免・奨学金給付	95、484千円
② 障がい者へのサービス継続や受入体制強化の支援	26、399千円
③ 通所介護事業者等のサービス継続の支援	12、000千円
VI 県行政の体制強化	76、063千円
① 県民へのきめ細かな情報発信	20、687千円
② 県の業務継続体制の整備	55、376千円

・令和2年度一般会計歳入歳出予算

・財源

3月補正後予算額 (a)

4、750億円

(1) 国庫支出金

39億円

今回補正予算額 (b) 6.8 億円
補正後予算額 (a) + (b) 4、81.8 億円

(2) 繰入金 2.7 億円
(3) 繰越金 2 億円

合 計 6.8 億円